

「プラスとマイナス」

一年B組担任 武田 吉晃

みなさんは、「IGAスクール構想」という言葉を聞いたことがありますか。

これからの時代にふさわしい教育のあり方について、一人ひとりの子どもに合わせた「個別最適な学び」と、子ども同士が議論などを通じて高め合う「協働的な学び」の一体的な充実が必要であるといわれています。その教育の実現にはICT(情報通信技術)機器の積極的な活用が不可欠だと言われていて、全国的に一人一台のパソコンなどの端末を使って学べる環境を整えていくことを表した言葉です。

本校でも四月から生徒全員にiPadを用意し、各教室にはWi-Fi環境が整備され、みなさんは今までの学習の形とは違ったものを経験することになるでしょう。とても楽しみで、興味深いことだと思います。

しかし、心配なこともたくさんあります。パソコンやスマートフォンへのユーザーになっていく生徒がたくさんいるということ。SNSに誰かから「いいね」が付いているかもしれない……。もし友人からLINEが送られてきているかもしれない……。もしかしたら、緊急のニュースが届いているかもしれない……。この「くかもしれない」という衝動にかられて、勉強をしている最中に、思わず手元にあるスマートフォンに手を伸ばしたことがある人は多いと思います。私たち現代人は、スマートフォンの「魔力」とも言える吸引力によって、どんな時間を奪われていることも現実なのです。

ICT機器の使用については、思考を深め表現や技能を高めることに効果的であると言われる、さらにコロナ禍にある現在に奨励されています。プラスのことはプラスのままでもいいと思いますが、忘れてはいけないのはマイナスのことです。マイナスをどれだけ理解できて、自ら遠ざけることができるかがとても大切になります。これからの時代にふさわしいスマホやタブレットやSNSのあり方について、先生たち、保護者の皆様、生徒諸君とともに、考えていかなければいけません。

学年末考査に向けて

3月3日(水)～3月8日(月)に、学年末考査を実施します。3学期に入り、授業中の取り組み、家庭での学習はどうですか？

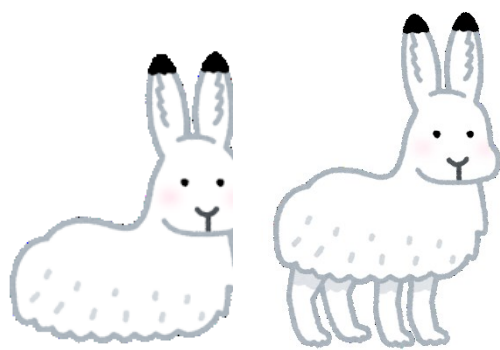
学年末考査は1年の総まとめとなる考査です。今年度は休校・分散登校からのスタートでした。通常の授業に切り替わってからも、行事が中止になるなど、例年とは違った学校生活を送らねばなりません。そんな中でも、この1年間、学習に一生懸命取り組んできた成果を発揮してほしいと思います。

ポータルフォリオなどを活用して、計画的に学習を進めましょう。わからないことがあれば、必ずテストまでに教科担当の先生のところまで質問に行ってください。学年最後の考査がよい形で受けられるよう、しっかりと準備を進めておきましょう。



3月の行事予定

- 1日(月) 40分×6限授業
(6限後授与式準備)
- 2日(火) 第34回 卒業証書授与式(高校)
- 3日(水) 学年末考査(～8日)
個人写真撮影【中1・2】
- 9日(火) 家庭学習日
- 10日(水) 春期講習開始 70分×4限
(～15日)
義務教育修了式の練習開始【中3】
(3限、～13日)
- 11日(木) 校外学習【中3】
※中1・2は講習
- 15日(月) 義務教育修了式予行【中3】
- 16日(火) 第34回 義務教育修了式
- 18日(木) 春期講習 70分×4限【中1・2】
- 19日(金) 第3学期 終業式
春期講習(午前中)【中1・2】
70分×3限



二月の言葉

未来はこれから
変えることが
できるんだ

ドラえもん(藤子・F・不二雄)



進路LHR

2月16日（火）の7限に、進路LHRを行いました。

1・2年生は合同で食堂にて、金光八尾中学校の卒業生である大学生3人に来ていただき、座談会を行いました。卒業生にはご自身の経験をもとに話していただき、生徒のみなさんが進路を実現していくヒントとなる話題にあふれた座談会となりました。卒業生への質問内容を事前にアンケートで募集し、質問への回答を中心に話をしていただきました。

金光八尾の先輩の話ということもあり、生徒たちは熱心に聞いていました。卒業生が、今の自分たちと同じような考えを持ち、中学校生活を送っていたことを意外に思う生徒もいたようです。今、自分たちが感じている勉強や学校生活の悩みに、卒業生のアドバイスが参考になったという感想を持つ生徒が多くいました。

3年生は「高校進学へ向けての心構え」について講演会を実施しました。大会議室で、金光八尾高校3年生担当の教員から話を聞きました。高校では、進路選択を行い、実現に向けて行動していかなければなりません。まずは大学受験がどのようなものかを知り、高校での学習がどうつながるのか、その概要を学びました。

大学についてはまだ深く考えたことがないという生徒が大半でしたが、今回、これからの学習や生活が自分の将来に直結することに気づいたようでした。充実した高校生活を送り、その先の進路希望を実現するために、行動を起こしていきましょう。



↑ 食堂で行われた1・2年生の様子（正面の3人が卒業生）



↑ 会議室で行われた3年生の様子

映画鑑賞

【生徒の感想より】「人は、人をささえ合って生きて行くのだなと思いました。」

「何事もすぐに逃げずに、ネガティブではなくポジティブに、笑顔を忘れず前進するということを学びました。」

2月23日（火）に映画鑑賞を行いました。今年度は校内での実施となりました。3年生と1年A組は2～4限、2年生と1年B組は5～7限の時間にホールで、「くちびるに歌を」という作品を鑑賞しました。

この作品は、アンジェラ・アキの名曲「手紙～拝啓 十五の君へ～」をモチーフにした小説を、新垣結衣さん主演で映画化したものです。合唱コンクールに出場する合唱部の生徒と教師の姿を描いています。

登場するのが中学生だということもあり、生徒たちは食い入るように観ていました。それぞれ悩みを抱え葛藤しながらも成長していく登場人物に、自分を重ね合わせて見ている人もいたかもしれません。この作品から、日ごろの生活や考え方に生きるような、何か得るものがあればよいと思っています。



英語検定の結果

1月23日（土）の午後に、英語検定を実施しました。今年度の級別の受検者数と合格率は、次の通りです。

2級 7名受検 14%合格（一次）

準2級 27名受検 30%合格（一次）

3級 30名受検 83%合格（一次）

4級 53名受検 81%合格

5級 35名受検 91%合格

全体として、よくがんばっていたと思います。直前には、英検Weekを設定し、級別に教室を移動し朝の8時からリスニング試験の練習を行いました。各自で、筆記試験などの対策をしっかりとっていた結果が現れたのだと思います。

二次試験に向けて、教員とスピーキングの練習を繰り返す様子が見られました。二次試験でもよい結果が出ることを願っています。